

文珠の里、三蒲っ子の育成と文珠山の整備を通した仲間づくり地域づくり

文珠クラブ

会長 舛永 博幸

1 はじめに

周防大島町には標高662mの文珠山があり、山頂の展望台からは瀬戸内海の美しい景色を一望でき、快晴のときには四国の佐田岬半島や九州の国東半島を見ることができる。島には、標高600前後の源明山、文珠山、喜納山、嵩山があり手軽なハイキングコースとして、多くの人を訪れている。また、文珠山中腹には日本三大文珠のひとつと伝わる文珠堂があり、知恵の神様として地域住民から慕われている。

文珠クラブは、ふるさとの誇りである文珠山を愛する三蒲の有志によって結成され、山頂や林道の整備を行い、お盆には山頂に大文字の点灯やそうめん流しを行って帰省者を歓迎し、元旦の日には山頂で餅つきを行って初日の出を見に来られた人たちの接待を行ってきた。

しかし、近年会員の減少や高齢化による会員の体力低下により、かつてのような活動ができなくなってきているが、現状の中での文珠山の整備活動や三蒲小学校の児童との交流などこの1年間の活動をまとめてみた。

2 活動の概要

(1) 文珠クラブの目的及び構成

文珠山の環境整備や三蒲小の児童との交流及び会員の親睦を図る。

会員10名（平均年齢70以上）

(2) 活動計画と実績

		年度当初の活動計画	実績
文珠山関係	文珠山山頂清掃	・ 5月, 7月, 9月: 第1日曜日 12月第3日曜日 3月第1日曜日 ・ 山頂の草刈り、トイレの糞尿処理	◎実施(5回)
	文珠山線及び林道の草刈り	・ 文珠山線の草刈り 7月, 12月第2土曜日から3日間 ・ 林道の草刈り 7月第3土曜日から3日間	◎実施(9回)
	文珠山山頂に大文字点灯(お盆)	・ 会員の意向を確認して中止 (会員減少と高齢化)	
	初日の出、文珠山山頂で餅の接待	・ 会員の意向を確認して中止 (高齢化及びコロナウイルス感染防止)	
	文珠ふれあいソー	・ 会員の意向を確認して中止	

	メン祭	(コロナウイルス感染防止)	
三 浦 小 学 校 関 係	新入生歓迎遠足 (文珠堂)	令和4年4月28日	・地域の一員として、 文珠クラブより参加
	小学校運動場整備	令和4年8月20日	・地域の一員として、 文珠クラブより参加
	持久走大会応援	令和4年11月17日	・地域の一員として、 文珠クラブより参加
	避難訓練	令和4年11月24日	・地域の一員として、 文珠クラブより参加
	くんたん作りの実 演と焼き芋づくり	令和4年12月16日 小学校運動場	◎老人クラブと共同で 実施
	年末の餅つきに小 学生招待	令和4年12月28日 学期末の保護者会で学校より案内	◎実施 (児童の参加0人)
そ の 他	竹林整備	令和4年4月 町外在住者の竹林の竹の子掘り	◎実施 竹の子は出荷し収益を 活動費に充当



文珠山山頂の整備



林道の草刈り



避難訓練参観(児童は机の下に避難)



年末の餅つき



くんたん作りの実演



くんたんで焼き芋



文珠ふれあいソーマン祭
(平成の頃)

3 課題と今後の展望

1月中旬頃、地域の方から「初日の出を見に文珠山に登った息子と孫が、文珠クラブの餅が食べられなかった。どうしたん？」と声をかけられた。申し訳ない気持とふるさとに帰って来た人たちが楽しみにされていたことを知り、元気づけられた。

年に14回の山頂整備や林道の草刈り行っているが、いつも登山者が上がって来られる彼らの姿が、我々の活動源になっている。

しかし、会員の減少や高齢化により力仕事を必要とする活動は年々難しくなっており、また活動費も減少してきている。こうした中で、山口県教育会からの支援に感謝している。

今後は、文珠山山頂の環境整備と三蒲小学校の児童との交流を中心に身の丈にあった活動を続けたい。